

ステンレス一体ワークトップ

据付工事説明書



もくじ

安全上のご注意-----1~2

据付け前の確認・据付工事作業手順-----3

標準据付け寸法-----4

水栓取付け位置及び排水口位置図-----5

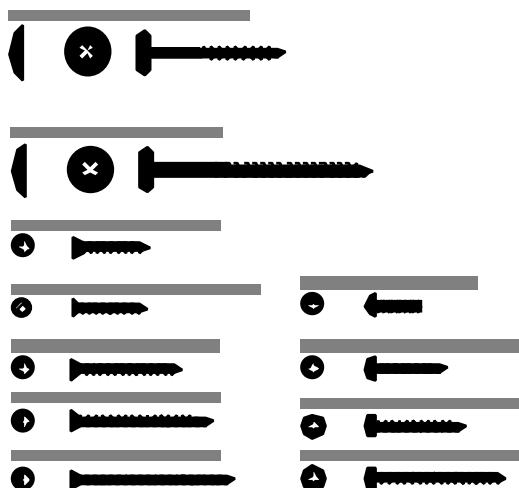
吊戸棚の取付け-----6

バックスペーサー・補助板・サイドカバーの取付け-----7
フロアユニットの取付け

幕板ライン・ステンレスワークトップの取付け-----8
カウンターユニット・コンソールユニット・収納庫の取付け

エンドスペーサーの取付け-----9

とびらの調整-----10
据付け後の点検・清掃・養生





安全上のご注意



必ずお守りください

この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据え付けてください。

表示内容を見逃して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず行う「強制」内容です。

据付工事完了後、説明書の内容にしたがって試運転および各部の点検を行い、異常の無い事を確かめてください。

本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、据付工事完了後、お引き渡し時にお客様にお渡ししてください。

警告

吊戸棚、収納庫及びその他のキッチンパーツの据付けは、建築壁の構造を確かめて、据付工事説明書通り正しく行ってください。

据付けを誤ると、落下してケガをするおそれがあります。



配線工事は、関連する法令、規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。

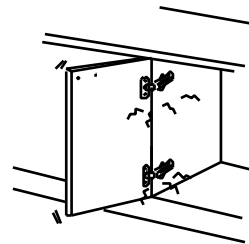
接続や固定が不完全な場合は、火災の原因になることがあります。



⚠ 注意

工事完了後は、とびらの傾き、ガタつき、丁番のゆるみがないことを必ず確認してください。

とびらの取付けに異常があると、使用中に落下してケガをするおそれがあります。



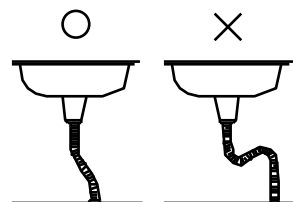
包丁差しは、ネジのゆるみや、浮きのない事を必ず確認してください。

使用中にはずれて、ケガをするおそれがあります。



排水パイプはU字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。

排水パイプがつまり、床を汚すおそれがあります。

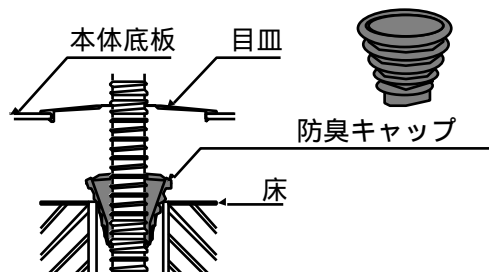
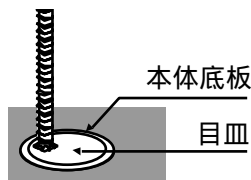


排水管の接続部には、必ず防臭キャップをセットして、接続部にスキマがないようにしてください。

接続部にスキマがあると、不快な臭いや、カビの発生原因になることがあります。

防臭キャップは、下記の規格のエンビ管に使用できます。

VP・VU40 VP・VU50 VP・VU65



組込まれる電気機器・水栓などについてはそれぞれの工事説明書及び製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。

設置を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になります。



工事に使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品類は、それぞれの注意表示にしたがって正しくお使いください。

誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因になります。



据付け前の確認

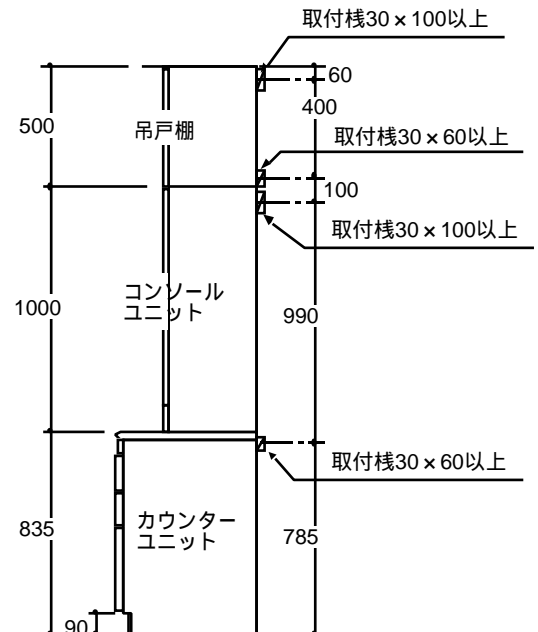
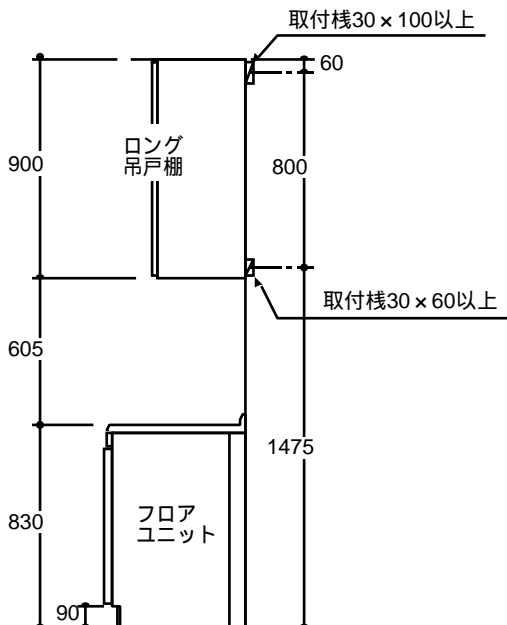
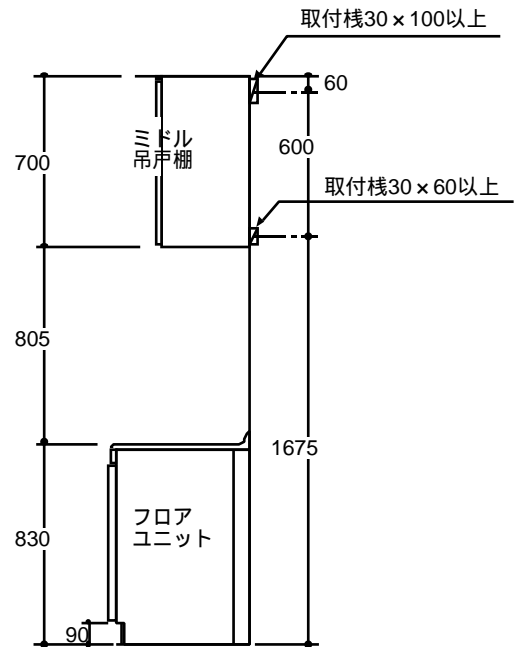
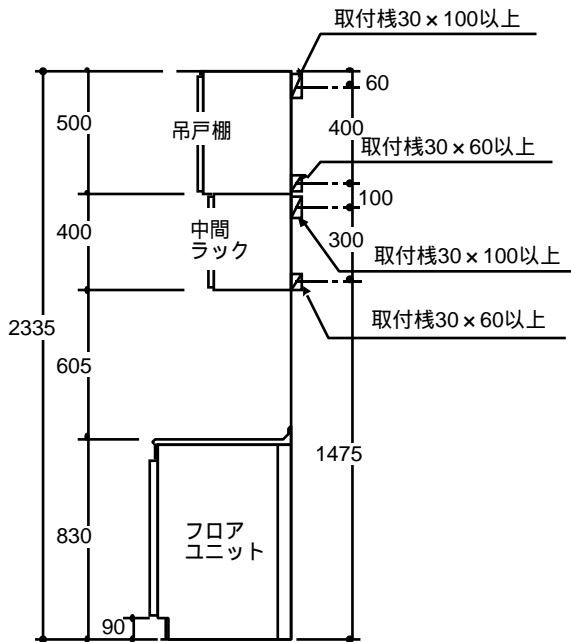
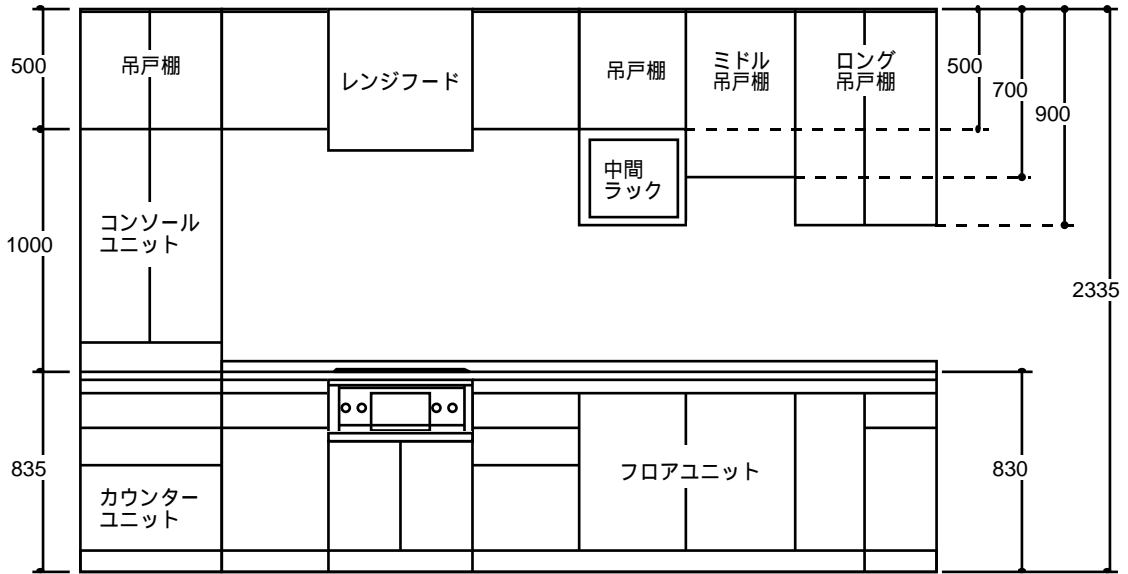
- ① 注文した製品が、納入されているか確認してください。
- ② 配管・配線・補強棧の確認
 - ・施工図及び指示通りに、給水・給湯管、排水管、ガス管、及び各機器の電気配線、換気口等が施工されているか確認してください。
 - ・壁面の取付棧位置に、取付棧があることを確認してください。また、天井吊りする場合は、天井の強度を確認してください。
 - ・壁の直角、垂直、床の水平レベルを確認してください。

据付工事作業手順

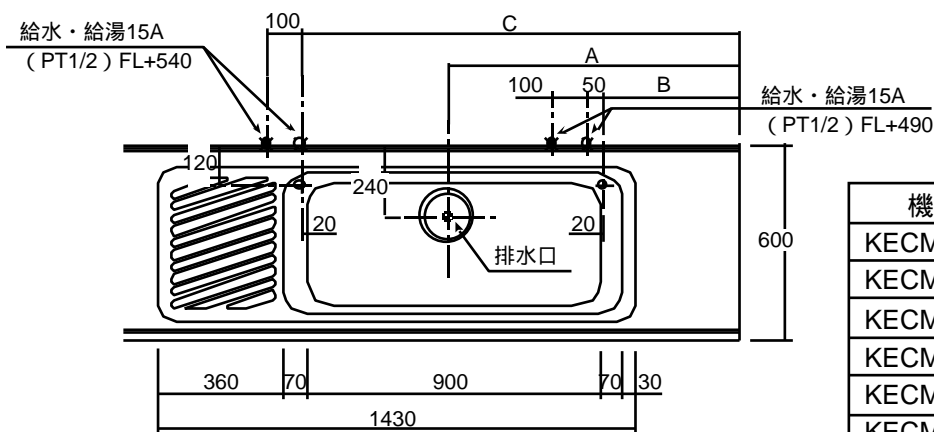
- ① 据付け面のレベル出しを行う
 - ・壁の背面・側面に対し、サゲ振りによりレベル出しを行う。（水平、垂直、壁の倒れをパッキン材で補正する。）
 - ・床面に対してもレベル出しを行い、一番高い所をチェックし、そこを基準で壁背面にフロアユニットの間口分に対し、H=800の墨出しをする。（これが全ての取付け基準になる。）
 - ・L型についても入隅のカネ出し（直角）を十分にチェックする。
- ② 吊戸棚の取付け・レンジフードの取付け
- ③ バックスペーサー・補助板・サイドカバーの取付け
- ④ フロアユニットの取付け
- ⑤ 幕板ライン・ステンレスワークトップの取付け・加熱機器の取付け
その他ユニット・収納庫等の取付け
- ⑥ エンドスペーサー・エンドパネルの取付け
- ⑦ とびらの調整

標準据付け寸法（取付棧位置）

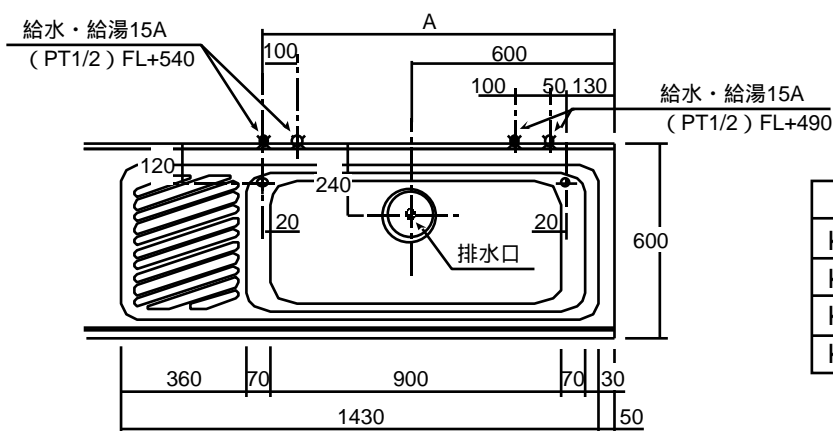
取付棧は、30×100ミリ以上と30×60ミリ以上を使用してください。



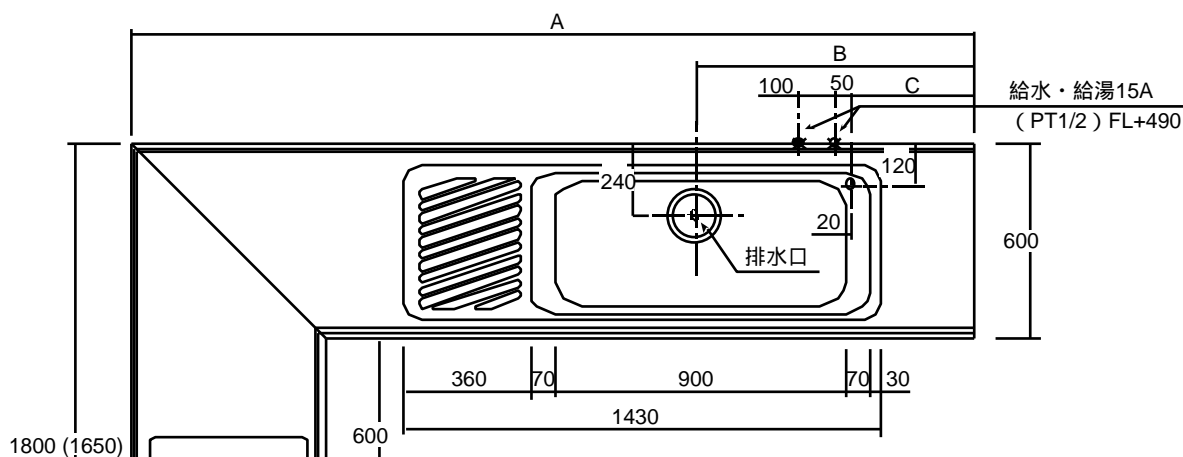
水栓取付け位置及び排水口位置図



機種	A	B	C
KECM-360JR	980	510	1450
KECM-345JR	830	360	1300
KECM-330JR			
KECM-315JR			
KECM-300JR			
KECM-285JR			



機種	A
KECM-270JR	1070
KECM-255JR	
KECM-240JR	—
KECM-225JR	



機種	A	B	C
KECML-300-180 (165)JR	3000	1280	810
KECML-285-180 (165)JR	2850	1130	660
KECML-270-180 (165)JR	2700	980	510
KECML-255-180 (165)JR	2550	830	360
KECML-240-180 (165)JR	2400	640	170
KECML-225-180 (165)JR	2250	600	130

・図面は全て右 (R) タイプです。左 (L) は上図と対称になります。



吊戸棚・中間ラックの据付けは建築壁の構造を確かめて正しく固定してください。

据付けを誤ると、落下してケガをするおそれがあります。

- ① 付属の吊戸棚固定棧を、壁面棧に固定してください。

(図1)

- ② 吊戸棚の背板に取付穴 (5.1) をあけてください。

(図2)

- ③ 吊戸棚と吊戸棚の連結は、側板指定の位置より㊦サラタッピンネジ3.5×30にて連結してください。

(図3)

- ④ 吊戸棚を持ち上げ、吊戸棚固定棧にかけてください。

- ⑤ 吊戸棚の背板にあけた取付穴より㊦丸木ネジ

5.1×50にて壁面に固定してください。(図3)

- ⑥ 上・下の連結は、上部吊戸棚の底板に下穴 (3.5) をあけ、㊦サラタッピンネジ3.5×30にて連結してください。

図1

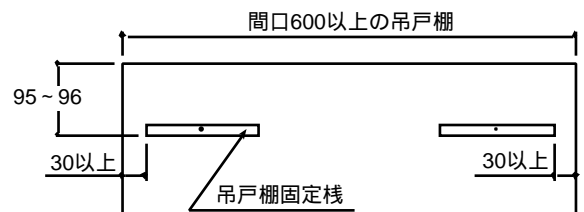
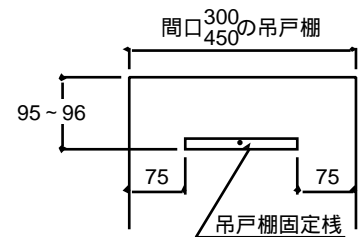
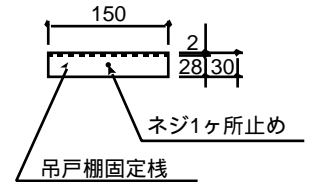


図2

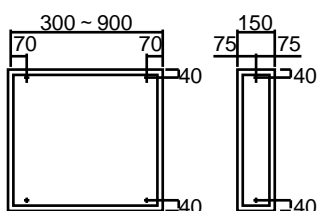
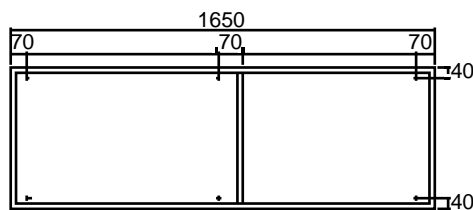
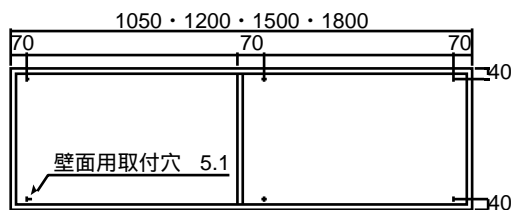
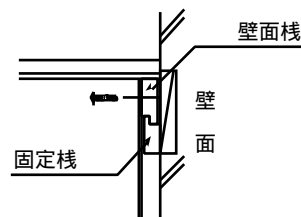
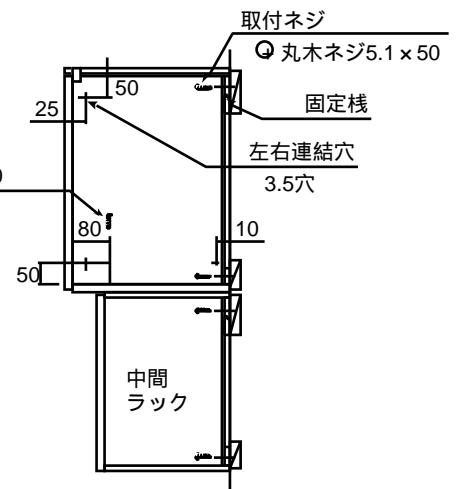


図3



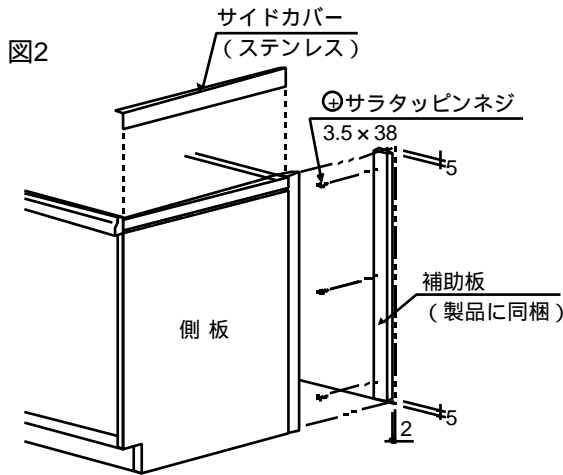
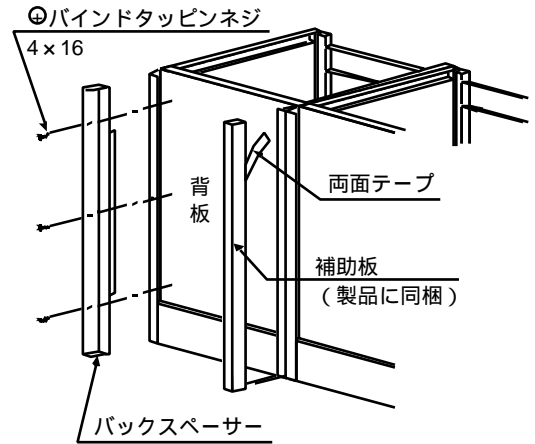
上下連結ネジ
㊦サラタッピンネジ3.5×30
下穴 3.5
(上ユニットのみ)



バックスペーサー・補助板・サイドカバーの取付け

- ① バックスペーサーを左右両端のユニット側板後部へ
バインドタッピンネジ4×16にて3ヶ所固定してくだ
さい。(図1)
- ② 同梱の補助板に両面テープが貼ってありますので連
結する側板後部のどちらかの部分に補助板を接着し
てください。(図1)

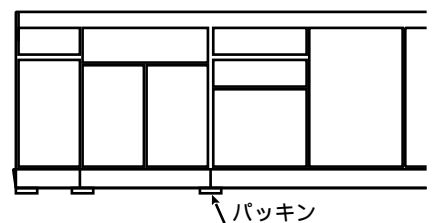
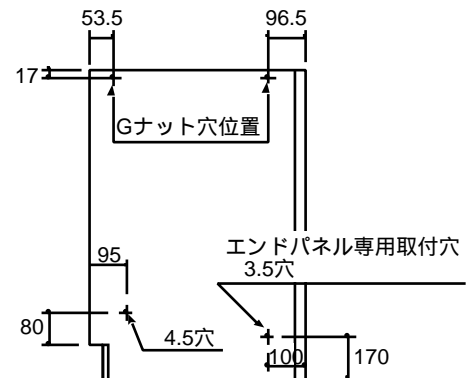
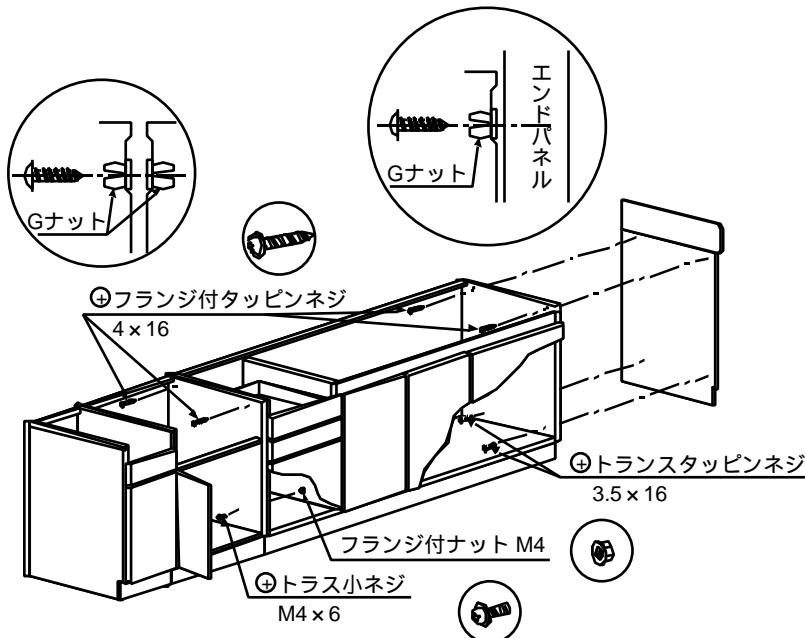
図1



- ③ フロアユニットの左右両端の図2の寸法位置に同梱の
補助板を横位置に㊦サラタッピンネジ3.5×38にて
固定してください。
- ④ サイドカバーは裏面に、両面テープが貼ってあります
ので、側板上部に貼りつけてください。(図2)

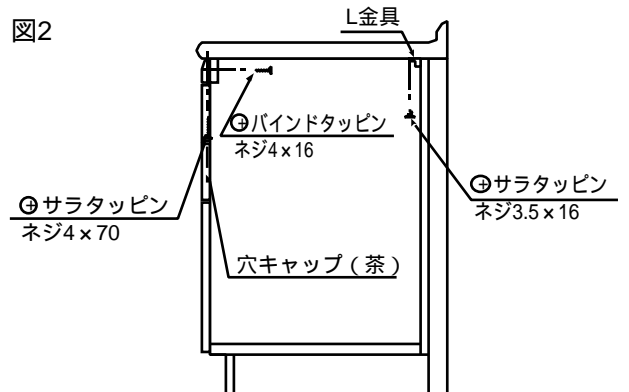
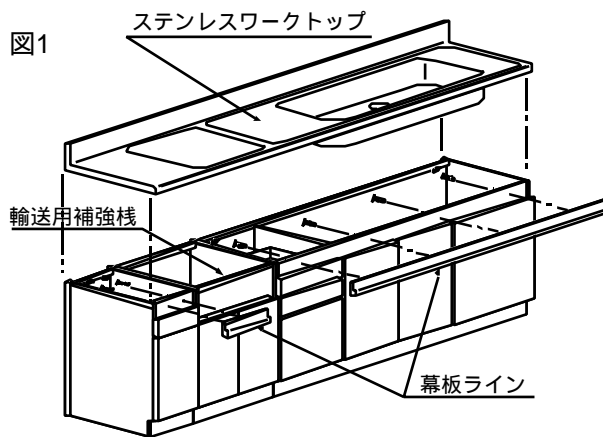
フロアユニットの取付け

- ① 製品の組合せを確認して、壁面より(L型はコーナーより)ユニットをならべてください。
(ユニットは段差がないようパッキンで調整し、水平に据付けてください。)
- ② 各ユニットの片方の側板より図のGナット穴位置を利用して、上部2ヶ所を㊦フランジ付タッピン
ネジ4×16にて固定してください。
- ③ 下部は指定の寸法位置に 4.5mmの穴が開けてありますので、㊦トラス小ネジM4×6とフランジ
付ナットM4にて固定してください。



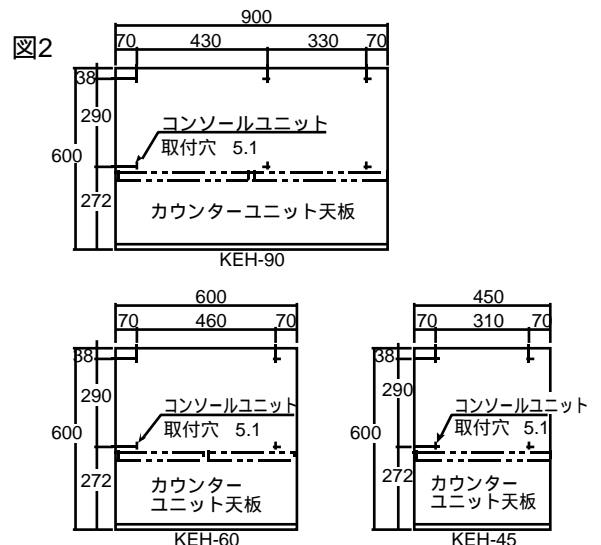
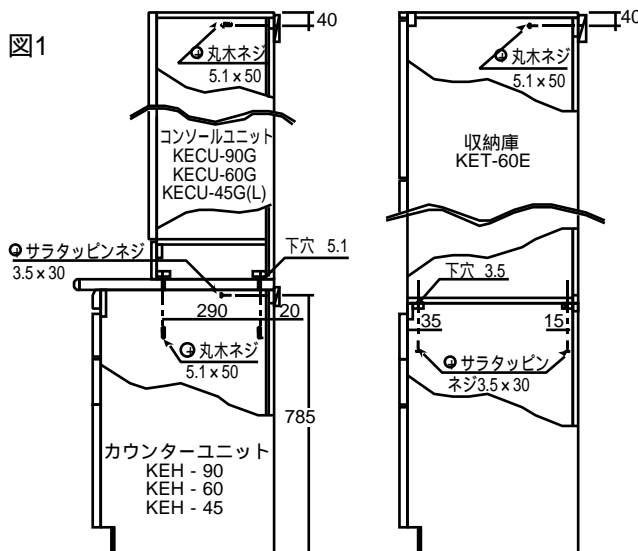
幕板ライン・ステンレスワークトップの取付け

- ① コンロ用キャビネットの輸送用補強枠を、ユニットを連結する前に取り外してください。
- ② 図1の様に幕板ライン上部を側板上部と合わせ、図2の様にフロアユニット内部より㊦バインドタッピンネジ4×16にて固定してください。
- ③ ステンレスワークトップを、フロアユニットに乗せてください。
- ④ トップ前面の固定は幕板下面に取付穴が開けてありますので、図2の様に幕板下面より㊦サラタッピンネジ4×70で固定した後穴キャップ（茶）にて穴をふさいでください。
- ⑤ トップ後部の固定はフロアユニットの背板にL型金具が取付けてありますので、図2の様にフロアユニット内部より㊦サラタッピンネジ3.5×16にて固定してください。



カウンターユニット・コンソールユニット・収納庫の取付け

- ① カウンターユニットとコンソールユニットの取付け
 - ・カウンターユニットのみ使用の場合は図1の様にカウンターユニット背板に取付枠がありますので、ユニット内部より㊦サラタッピンネジ3.5×30にて固定してください。
 - ・カウンターユニットとコンソールユニットの連結使用は、カウンターユニット内部より図2の取付位置に下穴 5.1をあげカウンターユニット内部より㊦丸木ネジ5.1×50にて固定してください。壁面固定はコンソールユニット上部にのみ㊦丸木ネジ5.1×50にて固定してください。
- ② 収納庫の取付け
 - ・上・下2段になっていきますので、下部ユニットより下穴 3.5をあげ㊦サラタッピンネジ3.5×30にて固定してください。取付位置は前後2ヶ所ずつ4ヶ所固定してください。

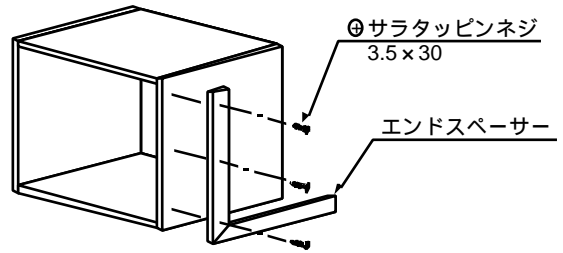


エンドスペーサーの取付け

① 吊戸棚用（吊戸棚・ミドル吊戸棚・ロング吊戸棚）

- ・図1の様に吊戸棚側板にエンドスペーサーを㊦サラタッピンネジ3.5×30にて固定してください。

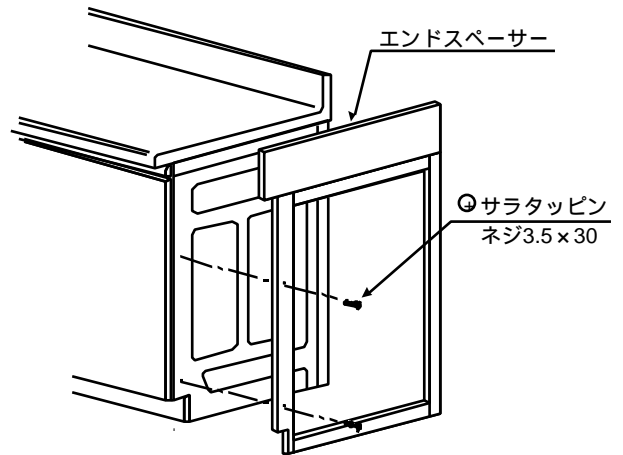
図1



② フロアユニット用

- ・フロアユニット側板前面にネジが付いていますのでネジを取りはずし、その穴を使用して図2の様にフロアユニット側板にエンドスペーサーを、㊦サラタッピンネジ3.5×30にて固定してください。

図2



③ 収納庫用

- ・図3の様に収納庫側板にエンドスペーサーを㊦サラタッピンネジ3.5×30にて固定してください。

④ カウンターユニット・コンソールユニット用

- ・カウンターユニットとコンソールユニットを連結して収納庫として使用する場合は、図4の様にそれぞれの側板にエンドスペーサーを㊦サラタッピンネジ3.5×30にて固定してください。
- ・コンソールユニットを使用しない場合は、図4のエンドスペーサーの下の部分のみを使用してください。

図3

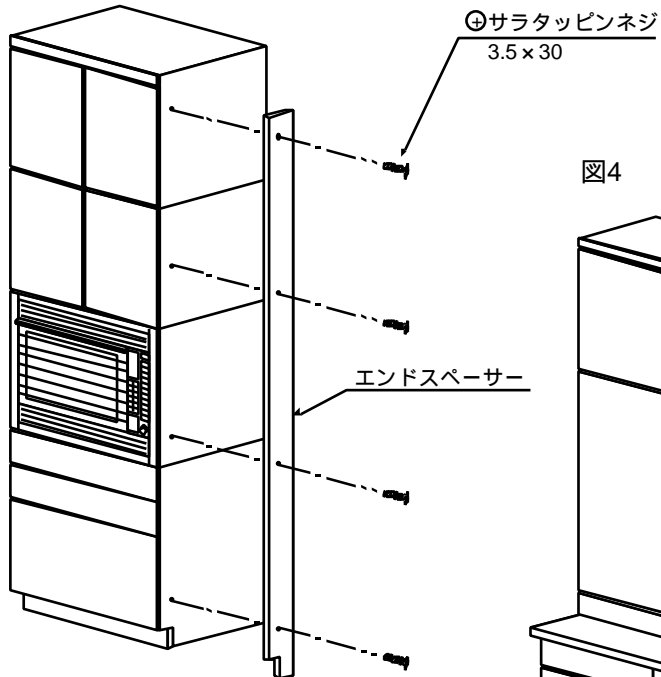
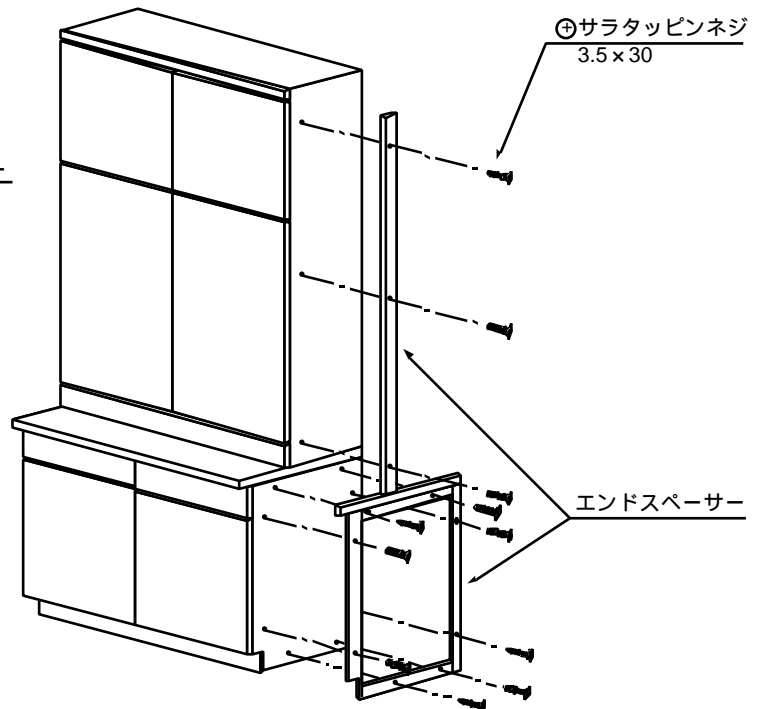


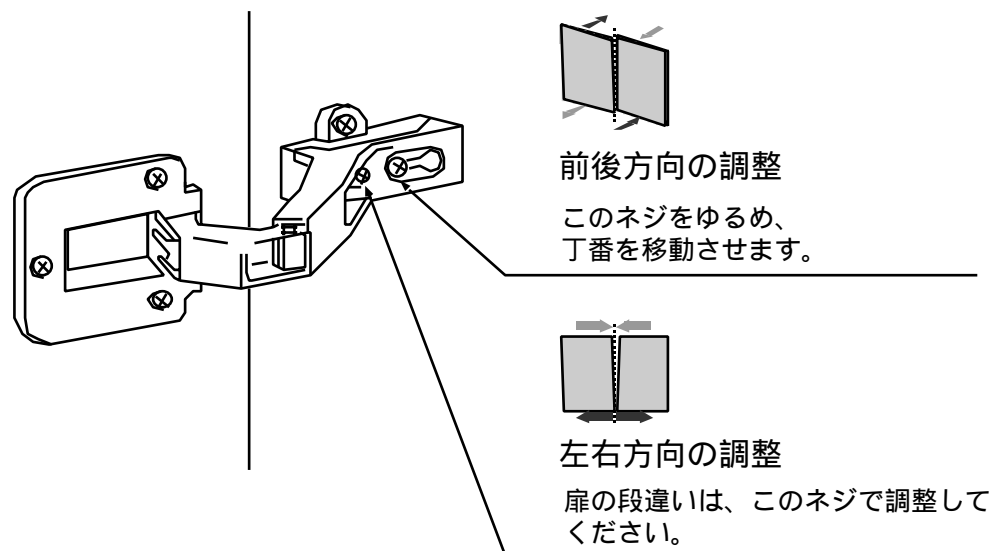
図4



とびらの調整

とびらに段ちがいが生じたら、丁番の調整を行ってください。


スライド丁番



据付け後の点検・清掃・養生

- ・「安全上のご注意」及び説明書の内容通り施工されているかを点検し、水漏れ等異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ホコリをふき取りながら、傷などの損傷が無いかを調べてください。
- ・ワークトップやとびら等損傷するおそれのある部分は、必ず梱包材等を利用し養生してください。
- ・シンク・ガス機器等破損するおそれのある部分は、ビニール等で中が見えるよう養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープ等を使用してください。

TOYO KITCHEN

 トーヨー工業株式会社

〒501-32 岐阜県関市下有知6315-1
電話 0575(22)1234(代)